⑵2　契約締結後に配置する技術者の要件　本工事に設置される主任（監理）技術者は専任で配置しなければならない。なお、専任を要する期間は、工事現場が稼働している期間（準備工の期間を含む。）とする。

現場代理人又は主任（監理）技術者のうち、いずれかの者が従事役職にかかわらず元請として完成・引渡しが完了した次に掲げる工事経験を有すること。途中交代する場合も、同等以上の工事経験を有すること。

求める経験１

鋼連続箱桁橋の工場製作

求める経験２

クレーンベント工法により架設した鋼箱桁橋の工事

・工事経験について、工事のしゅん功した年度については問わない。

・求める経験１及び求める経験２を同一の工事において有する必要はない。また、すべての経験を同一の者が有している必要はない。

・複数の主任（監理）技術者を配置する場合で、製作工に係る工事の経験を有する主任（監理）技術者は、製作工が稼動している期間工場に配置するものとし、架設工に係る工事の経験を有する技術者は、工事現場が稼動している期間現場に配置するものとする。

・特定建設工事共同企業体及び経常建設共同企業体の構成員としての施工実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。乙型の特定建設工事共同企業体としての実績は、協定書の分担工事の実績のみ実績として認める。ただし、現場代理人としての経験においては、共同企業体の形態及び出資比率にかかわらず経験として認める。

⑵3　詳細は入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity: NOGUCHI Hidemasa, Director General of Nagoya Branch, Central Nippon Expressway Company Limited.

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction works of the Neogawa Bridge and other 2 Bridges (Steel Superstructure) on Tokai-kanjo Expressway.

⑷　Due date for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. 25 August 2020

⑸　Due date for the submission of tenders by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 18 November 2020 (Tenders submitted by registered mail, 4 : 00 P.M. 18 November 2020)

⑹　The language used for application and inquiry shall be Japanese.

⑺　Contact point for tender documentation : Contract Division, General Affairs and Corporate Strategy Department, Nagoya Branch, Central Nippon Expressway Company Limited. 2―18―19, Nishiki, Naka-ku, Nagoya, 460―0003 Tel. 052―222―1447

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和２年７月15日

契約責任者　中日本高速道路株式会社
名古屋支社長　野口　英正

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　23

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　東海環状自動車道　大須ヶ洞第三橋他１橋（下部工）工事　（電子入札（郵送入札）対象案件）

⑶　工事場所
自、至）岐阜県可児市久々利柿下入会

⑷　工事内容　本工事は、東海環状自動車道の土岐ＪＣＴ～可児御嵩ＩＣ間において、大須ヶ洞第三橋及び久々利一号橋の下部工を施工するものである。

⑸　工事概算数量
延長　約740m
土工　切土　約24千㎥
橋梁　橋台　４基（橋台高さ7.6m～10.3m）
橋脚　９基（橋脚高さ3.5m～16.0m）
基礎工　深礎杭　Φ2.0m～8.0m　Ｌ＝約250m（25本）

⑹　工期契約締結日の翌日から930日間
ただし、新型コロナウイルス感染症（ＣＯＶＩＤ―19）による社会情勢を踏まえ、契約期間内に情勢変化があった場合は、工期の延長等を協議できるものとする。

⑺　使用する資機材
コンクリート　約10千㎥
鉄筋　約2,000ｔ

⑻　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。

⑼　本工事は、総合評価技術提案資料を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の適用工事である。

技術提案にあっては、施工方法及び仮設備計画の変更を伴う提案は可能とするが、工事目的物の変更を伴う提案や契約単価項目が変更となる提案は不採用とする。

⑽　本工事は、資料の提出及び入札を電子入札システム又は郵送で行う対象工事であり、当社ホームページに掲載の「電子入札（郵送入札）運用マニュアル」を適用する。なお、電子入札により難いものは、「電子入札（郵送入札）運用マニュアル」に基づき、契約責任者に届出を提出して郵送で行う紙入札方式によることができる。

⑾　契約制限価格を上回った場合の取扱い　本工事の競争入札では、見積協議方式を適用する。

見積協議方式とは、すべての入札参加者の入札価格が契約制限価格を上回った場合に、総合評価点の最も高い者などの特定の１社を協議相手として選定し、当社の設計価格の算出方法と協議の相手から提出された入札価格の算出方法との相違点を確認するための協議を行った上で相手の入札価格で契約を締結した後、工事施工中に施工実態を調査し、協議で確認対象となった項目との差異を確認し、差異のあった項目について契約変更を実施する方式をいう。

⑿　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VE方式の対象工事である。

⒀　本工事は、電子契約によることができる。

2　競争参加資格　本工事に係る競争に参加できる者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、本工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。

⑴　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社契約規則」第11条の規定に該当しない者であること。

⑵①　単体の場合

当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく平成31・32年度競争参加資格における「土木工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,400点以上である者（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続に基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、「土木工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,400点以上であること。）であること。

②　特定建設工事共同企業体（甲型）を構成する場合

「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく平成31・32年度競争参加資格における「土木工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,400点以上である者（会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続に基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、「土木工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,400点以上であること。）の２者で構成された特定建設工事共同企業体であること。なお、経常建設共同企業体、協業組合及び事業協同組合は、特定建設工事共同企業体の構成員となれないものとする。

⑶　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがされている者（いずれも上記⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。特定建設工事共同企業体を構成する場合、構成員の全部又は一部において前記の申立てがされている者でないこと。